



■ 概 略

本装置は、船舶に搭載されている各種海洋計測機器から情報を収集し、収集したデータをもとに各種計算を行い、リアルタイムで継続的にデータ変換、編集、配信、収録等を行い観測調査支援システムです。入出力処理部、データ処理部、データ保管部、ラック部、遠隔表示部、プリンタにて構成されております。操作性が良く、セキュリティが強固な上、長期安定運用に優れています。

■ 構 成

1	入出力処理部	<ul style="list-style-type: none"> ・ターミナルサーバ (SVDM-CS-2001-TS1) 1式 ・GIGA スイッチ(SVDM-CS-2001-GSW1) 1式
2	データ処理部	<ul style="list-style-type: none"> ・データ処理部 CPU1 (SVDM-DSP-2001-H1) 1式 ・データ処理部 CPU2 (SVDM-DSP-2001-H1) 1式
3	データ保管部	<ul style="list-style-type: none"> ・データ保管部 CPU (SVDM-DA-2001-H1) 1式 ・ディスクアレイ装置 (SVDM-DA-2001-D1) 1式
4	ラック部	<ul style="list-style-type: none"> ・ラック(SVDM-RK-2001-TK3) ・無停電電源装置(SVDM-UPS3K-2001)
5	遠隔表示部	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔表示装置(SVDM-RD-2001)
6	プリンタ	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタ (SVDM-PRT-2001)

■ 主な機能

1. 基本機能

- ①艦内の各種海洋観測装置や航海用計器からのデータをリアルタイムで取得。
- ②航海信号接続盤から得たデータによって、その瞬間の厳密な時刻に対応した正確な位置情報を算出。
- ③取得保持されている洋上のデータを、艦内クライアントPC及び各種海洋観測装置や航海用計器が要求する形式、方式で出力。
- ④各装置はGigabitEthernet-LANによってシンプルかつ高速に結合。
- ⑤収録データはディスクアレイ装置に保管。
- ⑥収録データは光学系磁気ディスクメディアに移すことができ、陸上の処理装置に情報を出力。
- ⑦艦内クライアントに対するウイルス対策機能。
- ⑧入出力処理部及びデータ処理部の故障を検出し、警報表示。
- ⑨各入出力データはリアルタイムでモニタ可能。
- ⑩5分以上の継続給電可能な無停電電源部。

2. 詳細機能

(1)入出力処理部

- ①RS422等の非同期型シリアル通信またはLAN通信を用いて、艦上の各種海洋観測機器や航海用計器との信号授受をリアルタイムに行える。
- ②上記1)項の関連装置が要求するデータを変換、出力。

(2)データ処理部

- ①観測航海のために、各種航海支援情報算出がリアルタイムで可能な。
- ②取得、算出された各種情報はデータ編集・整形し、リアルタイムに配信。
- ③現用、予備の2台によるバックアップ機能。

(3)データ保管部

- ①ディスクアレイ装置等にデータを保管。
- ②データ保管フォーマットは、将来の拡張性を考慮。
- ③RAID機能によって磁気ディスクドライブの障害発生時にもデータを保持し、継続運用され、電源を断つることなく修理復旧が可能。

(4)ラック部

下記の各装置収納し、容易に保守が可能。

- ・入出力処理部、データ処理部、データ保管部

(5)遠隔表示部

以下のグラフィック表示機能を有し、1秒毎に更新。

- ・航跡表示画面、測位表示画面、気象海象情報画面、直下水深トレンドグラフ

(6)プリンタ

収録データ及び航海情報をA4、A3で印字可能。

特別仕様

特別のご要求のある場合は別途お打ち合わせの上ご用命を承ります。